

<報道発表資料>

カテゴリー：県政一般

令和8年1月27日

衆院選

衆議院議員総選挙における選挙管理委員会
委員長談話について

令和8年2月8日執行の衆議院議員総選挙の公示日（1月27日）における選挙管理委員会委員長談話は下記のとおりです。

記

本日、衆議院議員総選挙が公示され、来る2月8日に投票が行われることになりました。

申し上げるまでもなく、選挙は民主主義の根幹をなすものであり、とりわけ今回の総選挙は、社会保障や経済政策、外交や安全保障、年々激甚化する災害への対応など、内政・外交の両面において幾多の課題が山積する中、今後の我が国の進路を左右する極めて重要な選挙であります。

また、衆議院の解散から16日後の投開票は戦後最短となります。

近年の各種選挙における投票率は、極めて憂慮すべき状況にあります。有権者の皆様におかれましては、選挙の持つ意義を十分に認識されるとともに、主権者としての責務を自覚され、候補者や政党の政見や政策などを十分見極めた上で、積極的に投票に参加していただきたいと存じます。

明るいきれいな選挙を実現するために、広く県民各位の御協力をお願い申し上げますとともに、特に候補者や選挙運動に携わる方々には、法規に則った正々堂々たる選挙運動を展開されますよう切望いたします。

令和8年1月27日

埼玉県選挙管理委員会委員長 長 峰 宏 芳